SANUS SYSTEMS

SF203,SF208,SF213
壁掛け金具取扱説明書

-----27V 型以下の液晶テレビで、重量 22.7kg 以下 (SF203 の場合) 又は
重量 20.5kg 以下 (SF208 及び SF213 の場合) に適用 -----

このたびは、SF203,SF208,SF213 シリーズの液晶テレビ壁掛け金具を、お買い上げいただきましてありがとうございます。
このシリーズは、上下方向の視野角を± 15° 調整することが出来ます。
ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
お読みになったあとは大切に保存してください。

お客様へ
本製品の取り付けには、確実な作業が必要となります。
販売店や工事店に依頼して、安全性に十分考慮して確実な取り付けを行って下さい。

販売店様・工事業者様へ
液晶テレビの取り付けには特別の技術が必要ですので、設置の際は取扱説明書をよくご覧の上、設置を行って下さい。
取り付け不備や、取り扱い不備による事故や損傷については、当社では責任を負いません。

1. 安全上のご注意

お使いになる人や他人への危害、物的な損害を未然に防ぐため、必ずお守り頂きたい事項を説明します。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を次の表示で区分し、説明してます。

⚠ 警告	人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。
⚠ 注意	人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⚠	人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。
⃠	人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。
❗	人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

⚠ 警告

⃠ 工事専門業者以外は取り付け工事を行わないで下さい。
専門業者以外が工事を行うと、工事の不備により落下してけがの原因になります。

⚠ 取り付け強度は、安全のため十分余裕を取って下さい。
強度が不足すると落下して死亡やけがの原因になります。

⃠ 荷重に耐えられない場所には取り付けないで下さい。
強度の弱い壁や平面でなかったり垂直でない壁に取り付けると落下してけがの原因になります。
壁の強度は少なくとも液晶テレビの重量の５倍の強度に耐える場所が必要です。

⚠ 警告

禁止

SF シリーズは、27V 型以下の液晶テレビで、重量 22.7kg 以下 (SF203 の場合)、又は重量 20.5kg 以下 (SF208 及び SF213 の場合) の液晶テレビを、壁面に固定するものです。
27 型以上、又は 22.7kg 及び 20.5kg 以上の液晶テレビの取付には、絶対使用しないで下さい。
この指定を守らないと、液晶テレビが落下して、けがをしたりテレビが破損する原因となります。

禁止

湿気やほこりの多いところや、油煙や湯気の当たる場所や屋外には取り付けないで下さい。
又、エアコンの上や下にテレビを取り付けないで下さい。
テレビに悪影響をあたえたり、火災・感電の原因になります。

⚠

組み立ての手順を守り、指定の箇所はすべて確実にネジ止めして下さい。
ネジ山の破損したネジや、さびたネジは絶対使わないで下さい。
指定を守らないと、テレビの取り付け後に破損や落下等、思わぬ事故の原因となることがあります。

テレビの取り付けや取り外し作業は、２人以上で行って下さい。
テレビが落下して、けがをしたりテレビが破損する原因となることがあります。

禁止

取り付け作業の際は、テレビや周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
感電の原因になったり、テレビや周辺機器を破損する恐れがあります。

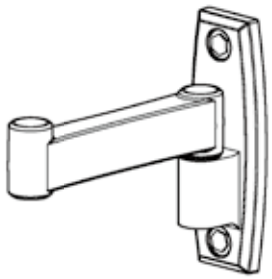
吊下げ金具を組み立てたり、吊下げに使用するネジは、下記の部品表に記載してありますが、キャビネットや棚板の材質や厚みによっては、不適合な場合がありますので、その場合は市販の適切なネジを使って下さい。

２．部品一覧表

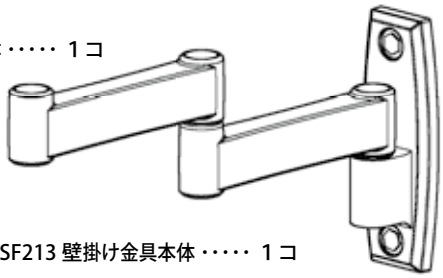
梱包を開梱し、組み立てる前に次のＡ図の部品名と現品の形を確認しておいて下さい。

A 図

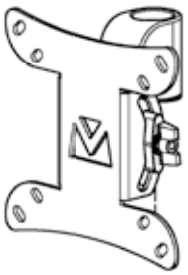
(A)SF203 壁掛け金具本体 ····· １コ



(A)SF208 壁掛け金具本体 ····· １コ

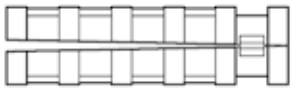


(A)SF213 壁掛け金具本体 ····· １コ



(B) モニターブラケット ····· １コ

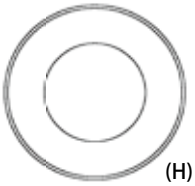
(C) 本体固定ネジ ····· ２コ



(D) コンクリートアンカー ····· ２コ

(E) 1/4-20x3.25 インチネジ ····· １コ

(F) 回転軸 ····· １コ



(G) 回転軸ワッシャー ····· １コ

(H) M8 ナット ····· １コ

(J) 1/4-20x3.25 ネジワッシャー ··· ２コ

(I) 0.5 インチワッシャー ····· １コ

部品一覧表のつづき

(K) M4 x 12 ネジ ･･･ 4コ

(L) M4 x 30 ネジ ･････ 4コ

(M) M4/M5 スペーサー ･････ 4コ

(N) ワイヤーカバー
SF208･････ 1コ
SF213･････ 2コ

(O) 8-32x0.25 インチネジ
SF208･････ 2コ
SF213･････ 4コ

(P) ネジ頭保護具
SF203･････ 4コ
SF208･････ 2コ
SF213･････ 4コ

(Q) ワイヤークランパー ･････ 4コ

C 図

(R) 六角レンチ ･････ 1コ

3　組み立てかた

1　壁掛け金具本体の壁面への取り付け

注意

壁掛け金具を取り付ける壁面は、最大 22.7kg の液晶テレビの重量を保持する強度が必要です。
各家屋毎に壁面の構造や強度が異なるので、工事業者の皆さんが専門的に壁面を診断の上、最適な工法を決めて工事して下さい。　なお、この取り付け金具は、鉄柱や鉄骨には取り付けできません。
下記の「木柱及びコンクリート壁」への取り付けの説明は、工事方法の一例として参考にして下さい。

木柱への取付

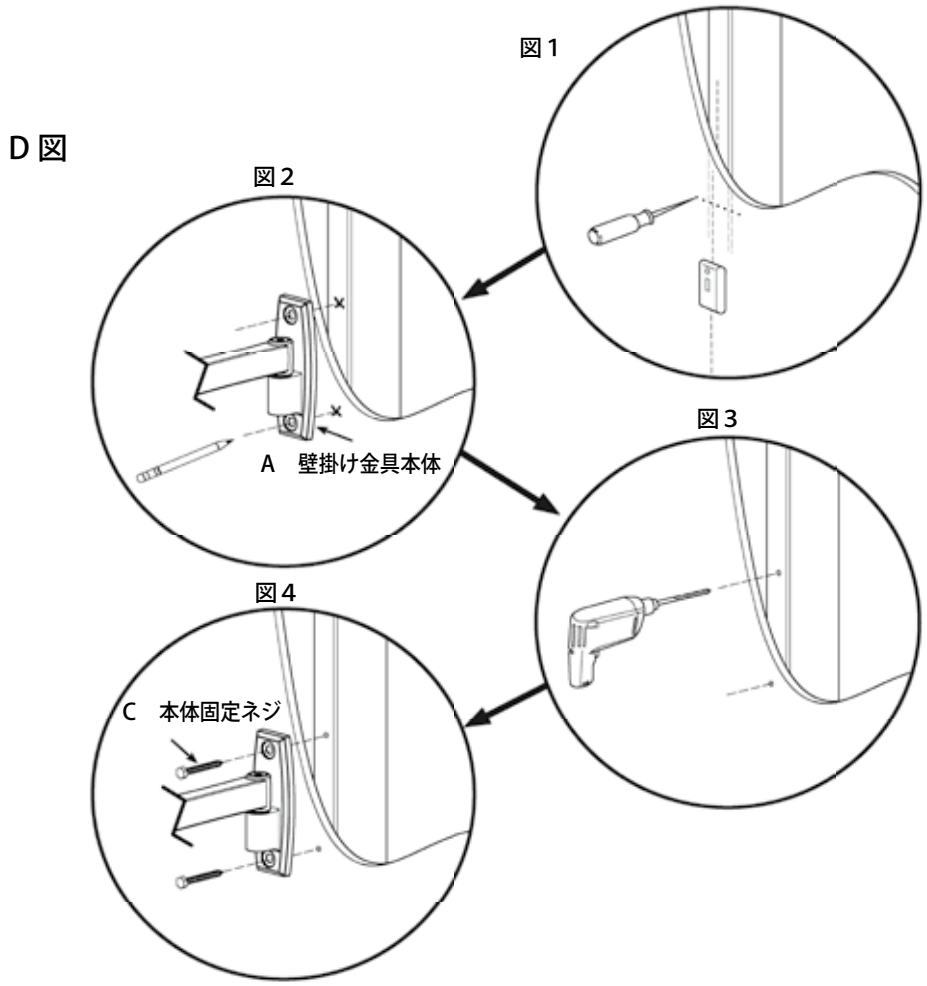
（1）高性能の間柱センサーを使用して、間柱の建っている位置を確認します。（図 1）

（2）壁掛け金具本体 (A) を型紙代わりにして、壁面の取り付け位置に印を付けます。　（図 2）

（2）次に、印を付けた位置に 4.8 mm のドリルを使って深さ 64mm の下穴を開けます。　（図 3）

（4）この下穴に、2 本の本体固定ネジ (C) を使って、壁掛け金具本体 (A) を図 4 に示した通りに壁面に取り付けます。

D 図



木柱への取付のつづき

注意：*本体固定ネジを締めすぎないようにしてください。本体固定ネジ (C) は、壁掛け金具本体 (A) に密着する程度に締めつけます。ドライウォールその他の材質の層がある場合は、このドライウォールなどの材質の厚さが 16mm 以下でなければなりません。この確認を怠ると、器物の破損やケガを引き起こす恐れがあります。*

レンガ、コンクリート、コンクリートブロックへの取付

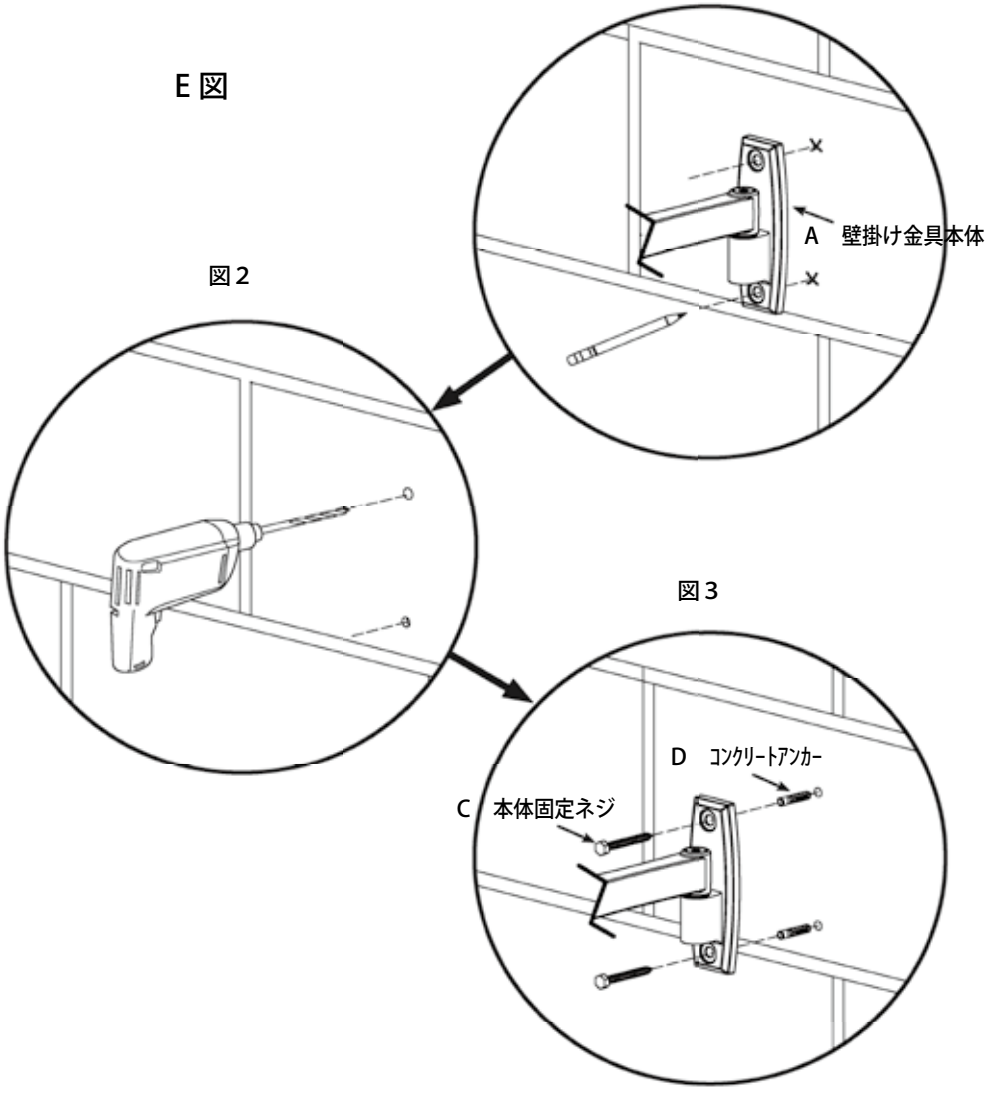
（1）壁掛け金具本体（A) を型紙代わりにして、壁面に取り付ける 2 つの穴位置に印を付けます。（図 1）

（2）次に 13mm のコンクリート用ビットで、奥行きが最低 64mm の下穴を注意深く開けます。（図 2）

（3）各々の穴にコンクリートアンカー (D) を挿入します。
2 本の本体固定ネジ (C) を使って、壁掛け金具本体 (A) を壁に取り付けます。（図 3）

図 1

E 図



注意 *コンクリートアンカー (D) は、必ずレンガ、ブロック、あるいはコンクリートの部分に取付ます。ブロックとブロックの間のモルタルには絶対に取付けないで下さい。ドライウォールやその他の材質の壁がある場合でも、コンクリートアンカーが、コンクリート面に対し平らに設置されていることを確認します。*
ドライウォールやその他の材質の壁の厚さが 16mm を超えないようにしてください。この注意を怠ると、器物の破損やケガを引き起こすおそれがあります。

2　液晶テレビにブラケットを取り付ける

液晶テレビの電源を OFF にし、且つ電源コードがコンセントから抜かれている事を確認して下さい。

A　背面が平坦な液晶テレビへの取付方法

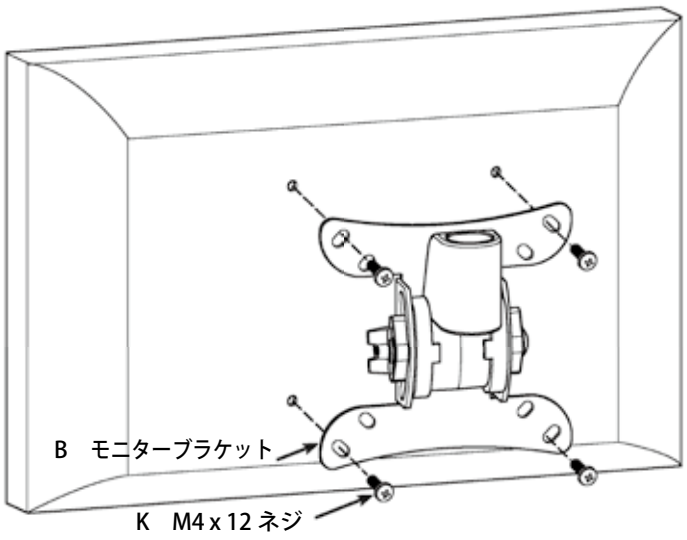
（1）液晶テレビを壁等のしっかりした場所に置きます。
　　液晶テレビのガラス面にキズが付くので、ガラス面を下にして床などに置かないで下さい。

（2）液晶テレビの背面に開いている VESA100（100mm ピッチ）、又は VESA75(75mm ピッチ）の穴位置を確認します。

（3）モニタープラケット (B) の四隅の穴を、液晶テレビの VESA100 又は VESA75 のブラケット取り付け穴位置に合わせます。

（4）M4 x 12 ネジ（K）4 本を使ってモニターブラケットを、液晶テレビの背面に F 図のようにしっかりと取り付けます。

F 図



B　背面が曲線状、又は取付用ネジ部分にくぼみのある液晶テレビへの取付方法

（1）液晶テレビを壁等のしっかりした場所に置きます。
　　液晶テレビのガラス面にキズが付くので、ガラス面を下にして床などに置かないで下さい。

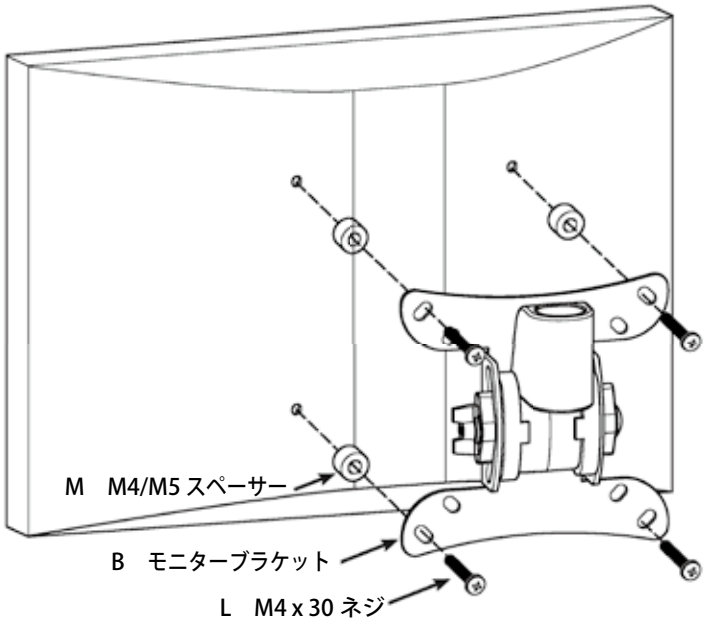
（2）液晶テレビの背面に開いている VESA100（100mm ピッチ）、又は VESA75(75mm ピッチ）の穴位置を確認します。

（3）モニタープラケット (B) の四隅の穴を、液晶テレビの VESA100 又は VESA75 のブラケット取り付け穴位置に合わせます。

（4）モニターブラケット（B) と、液晶テレビの間に M4/M5 スペーサー（M) を G 図のように配置してます。

（5）M4 x 30 ネジ（L）4 本を使ってモニターブラケットを、液晶テレビの背面に G 図のようにしっかりと取り付けます。

G 図



3　液晶テレビを壁掛け金具本体に取り付ける

注意：液晶テレビはの取り付けは、２人以上で行って下さい。
テレビが落下してけがをしたり、テレビが破損する原因となることがあります。

（1）SF208 又は SF213 の場合は H 図を、SF203 の場合は I 図を参照して下さい。
壁掛け金具本体（A) の形状は両者で異なりますが、組み立て作業は全く同一です。
なお、解りやすくするために、液晶テレビは H 図及び I 図では表示してません。

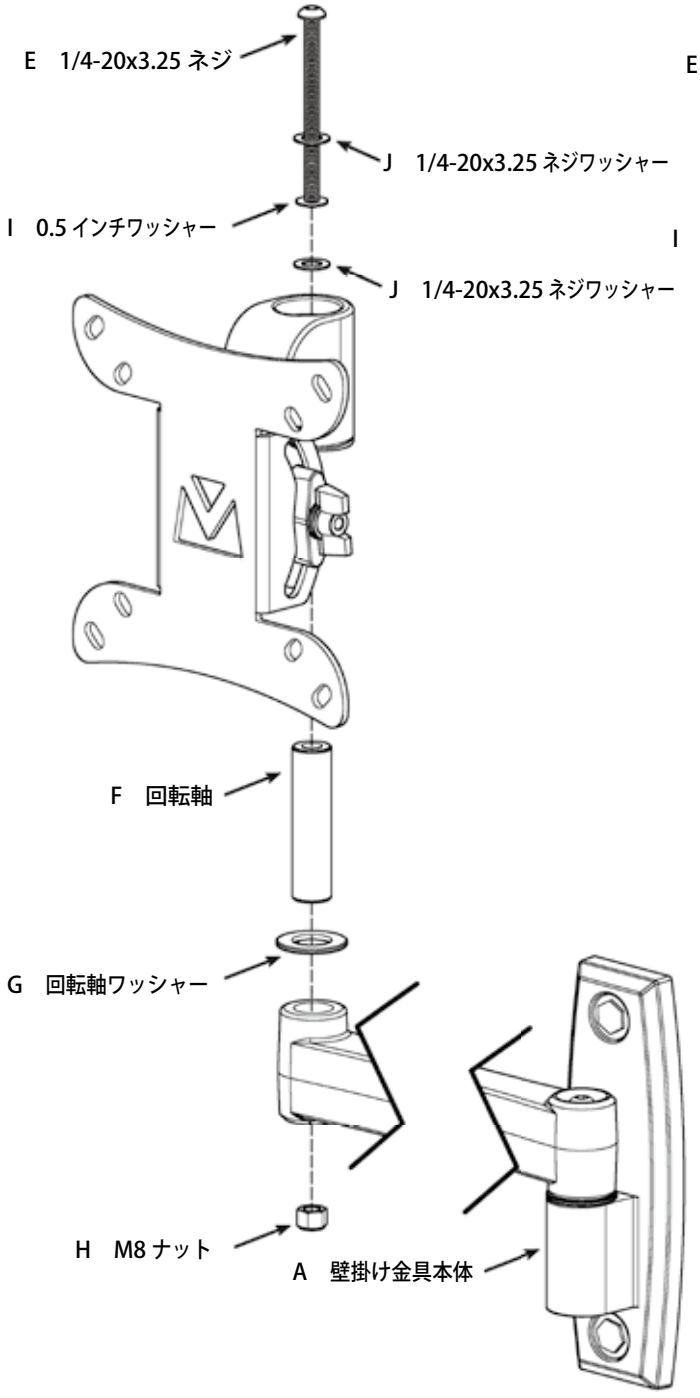
（2）H 図又は I 図のように壁掛け金具本体（A) の先端に開いている口径 16mm の穴の上に、回転軸ワッシャー（G) を置いてから、回転軸（F) を挿入します。この時、回転軸はは壁掛け金具本体から約 32mm 程飛び出した状態になります。

（3）液晶テレビの取り付いたモニターブラケット（B) の先端部の穴を、上記の飛び出した回転軸（F) の上に載せます。

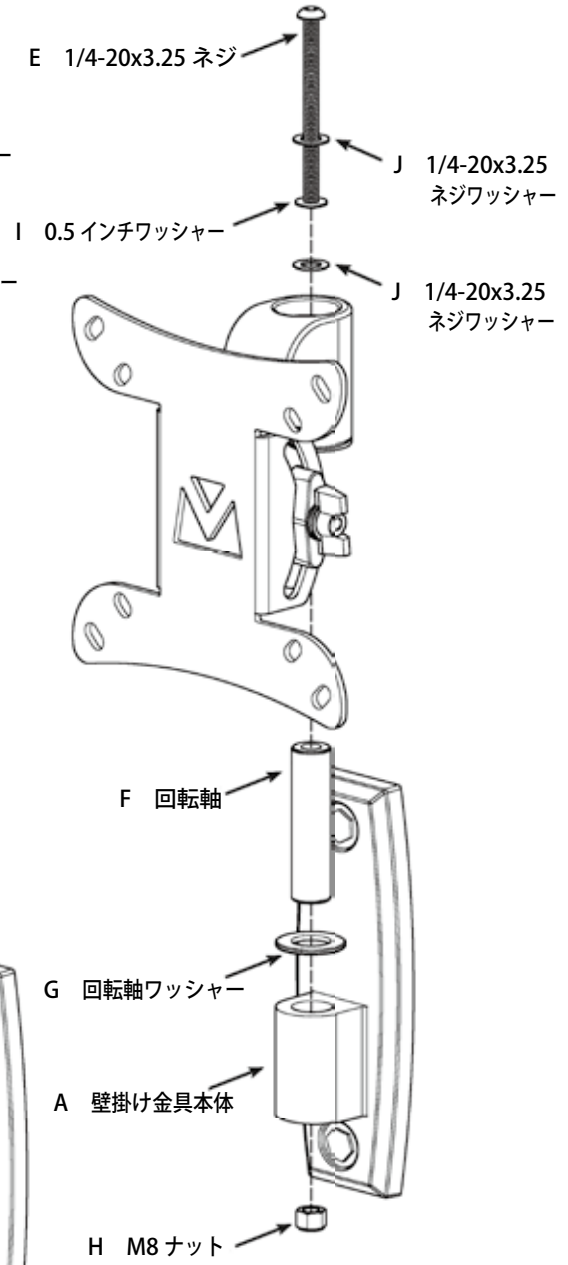
（4）H 図及び I 図に示すように、あらかじめ 1/4-20x3.25 インチネジ（E) に 1/4-20x3.25 ネジワッシャー（J) と 0.5 インチワッシャー（I) を通し、更にもう一枚の 1/4-20x3.25 ネジワッシャー（J) を通しておきます。

（5）最後に、（4）の予備作業でワッシャーが合計 3 枚取り付いている 1/4-20x3.25 インチネジ（E）を、モニターブラケット（B) の上部から挿入します。このネジを壁掛け金具本体の下側から M8 ナット（H) で六角レンチ（R) を使ってしっかりと締め付けて固定します。

H 図 (SF208 & SF213)



I 図 (SF203)



4　ネジ頭保護具を取り付ける

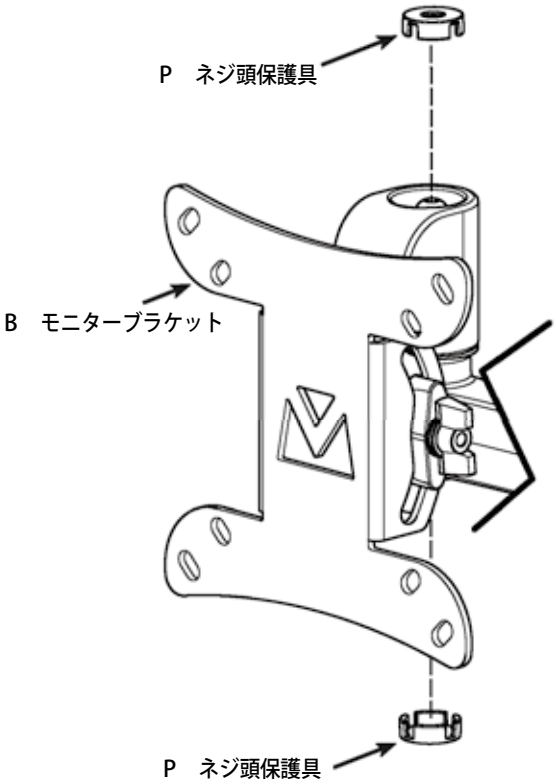
（1）モニターブラケット（B) の上側、及び下側に、J 図のようにネジ頭保護具（P) を押し込みます。
(SF203 & SF208 & SF213)

（2）壁掛け金具（A) の 2 本の本体固定ネジ（C) の上に、K 図のようにネジ頭保護具（P) を 2 個押し込みます。
(SF203 & SF208 & SF213)

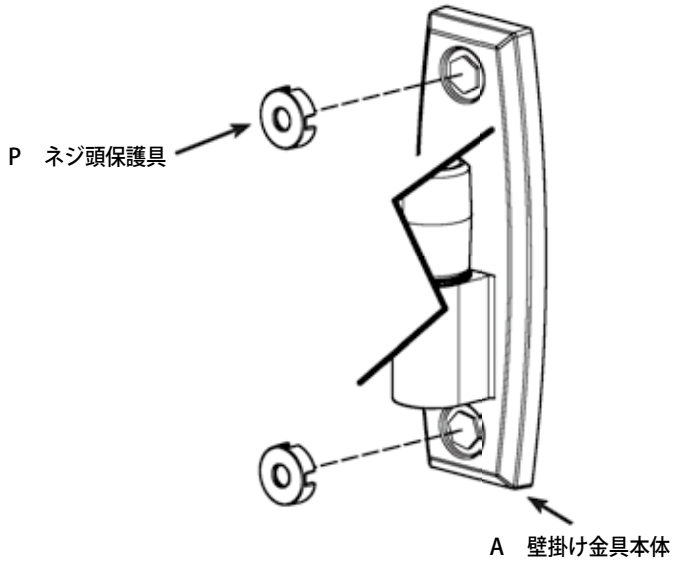
（3）壁掛け金具本体に取り付いているアームの上側に、L 図のようにネジ頭保護具を押し込みます。(SF208 & SF213)

（4）壁掛け金具本体に取り付いている中間アームの上側に、M 図のようにネジ頭保護具を押し込みます。(SF213)

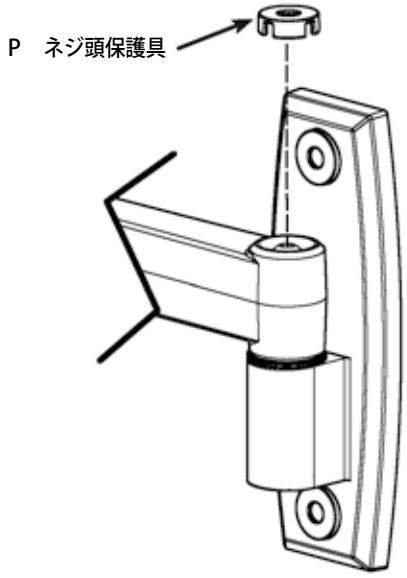
J 図 (SF203 & SF208 & SF213)



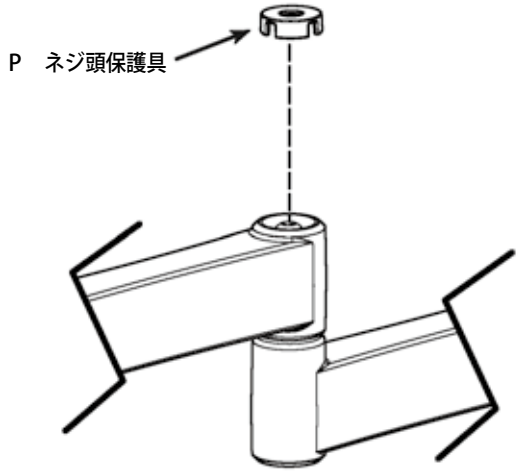
K 図 (SF203 & SF208 & SF213)



L 図 (SF208 & SF213)



M 図 (SF213)



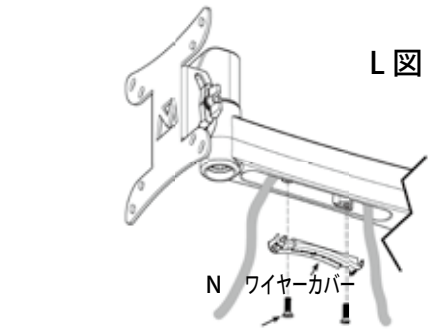
5　ケーブル類の固定 (SF208 & SF213 のみ)

1．SF208 又は SF213 の場合、先ずアームを前方に一杯伸ばします。

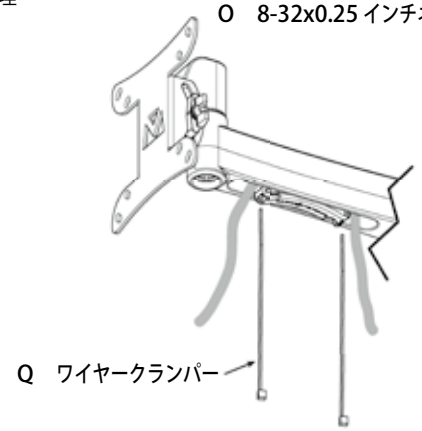
2．次に、L 図のようにケーブル類をアームの下の窪みに通します。
SF208 では 1 箇所、SF213 では 2 箇所に通して下さい

3．ワイヤー類の上から、ワイヤーカバー（N) を被せてから各々
8-32x0.25 インチネジ（O)2 本で固定します。
SF208 では 1 箇所、SF213 では 2 箇所に固定します。

4．M 図のように、ワイヤークランパーで不揃いなワイヤー類を整理してから、ワイヤーカバー両端の穴を使ってバインドして整理します。



L 図



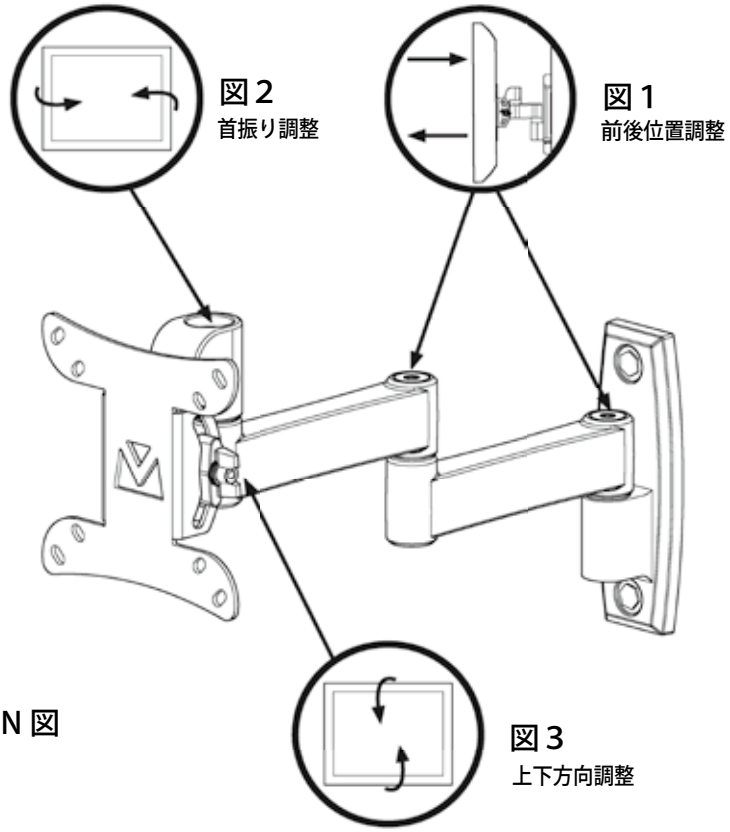
M 図

6　前後位置、首振り、上下方向の調整

1．SF213 は、前後方向の位置を N 図の図 1 に示すように、2 箇所のネジを一旦緩めてから、希望する位置に前後位置を調整した後、再度このネジを締め付けます。

2．SF203、SF208、SF213 は、図 2 に示すようにモニターブラケットの上方のネジを一旦緩めてから、希望する方向に液晶テレビを調整した後に、再度このネジを締め付けます。

3．SF203、SF208、SF213 は、図 3 に示すようにモニターブラケットの側面のつまみを一旦緩めてから、希望する上下方向に調整した後に、再度このつまみをしっかりと締め付けます。



N 図

以上で SF シリーズの組み立ては完了です。

Sanus Systems 輸入総代理店・発売元

NETWORK JAPAN

お問い合わせ・ご購入は、弊社正規販売店又は弊社営業窓口へ
〒 559-0012　大阪市住之江区東加賀屋 2-8-12
ネットワークジャパン株式会社　TEL : 06-6686-6355　FAX : 06-6681-5734
http://www.network-jpn.com/　E-mail : info@network-jpn.com